

# 5 中学校 美術科 問題用紙

(4枚のうち1)

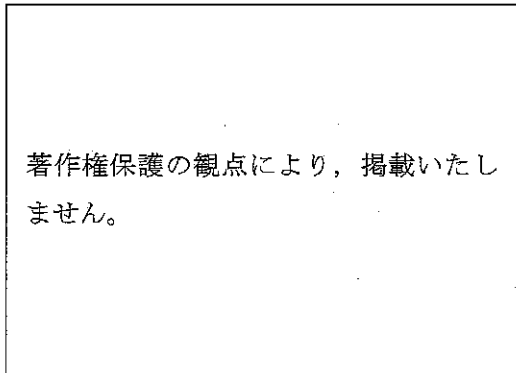
受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

1 次の1～3に答えなさい。

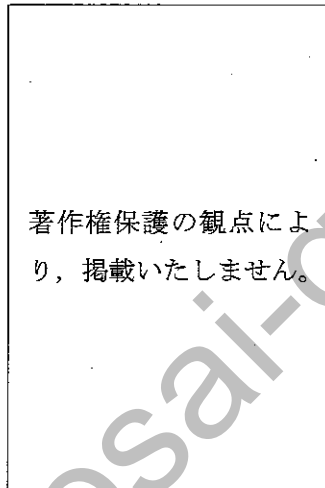
1 次の(1)～(3)の作品にはそれぞれ異なる遠近法が用いられています。その技法は何ですか。その技法名をそれぞれ書きなさい。また、それはどのような技法ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1)



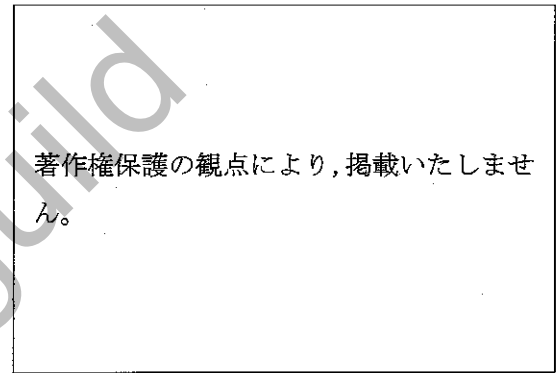
作品名 [ミッデルハルニスの並木道]  
作者名 [マインデルト・ホッペマ 1638～1709]

(2)



作品名 [モナ・リザ]  
作者名 [レオナルド・ダ・ヴィンチ 1452～1519]

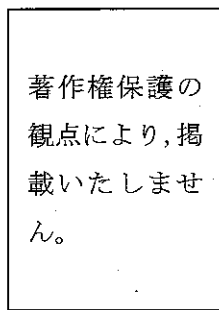
(3)



作品名 [富嶽三十六景 神奈川沖浪裏]  
作者名 [葛飾北斎 1760～1849]

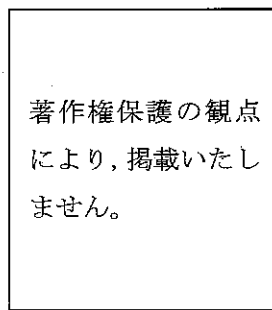
2 次の(1)・(2)は、広島県にゆかりのある作者によるプロダクトデザインです。これらのプロダクトデザインは、それぞれどのような機能を考えて表現の工夫をしていますか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1)



作者名 [榮久庵憲司 1929～2015]

(2)



作者名 [神原秀夫 1978～]

3 次の(1)・(2)は、彫刻の技法です。これらはどのような技法ですか。それぞれ簡潔に書きなさい。

(1) 塑造 (2) 彫造

## 5 中学校 美術科 問題用紙

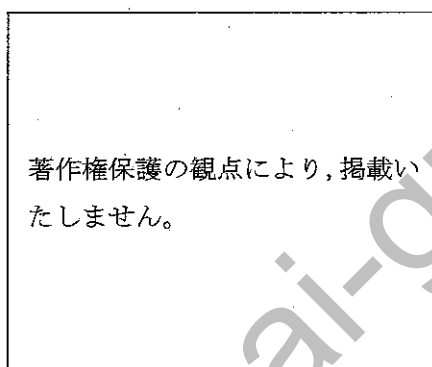
(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

2 第2学年において、樹脂粘土を材料として和菓子のサンプルを制作する学習を行うこととします。これに関して、次の1・2に答えなさい。

1 この学習の導入では、日本人の自然に対する美意識を理解させるために、次の作品を提示することとします。この作品を制作した作者は誰ですか。その作者名を書きなさい。



作品名〔八橋時絵螺鈿硯箱〕

2 生徒に調和のとれた美しさなどを考えさせ、表現の構想を練らせるための手立てとして、教師が和菓子のサンプルを制作し、参考作品として提示することとします。あなたは、どのような和菓子のサンプルを生徒に提示しますか。あなたが考える参考作品を描くとともに、その制作意図について簡潔に書きなさい。ただし、配色の工夫については、ここでは問わないものとします。

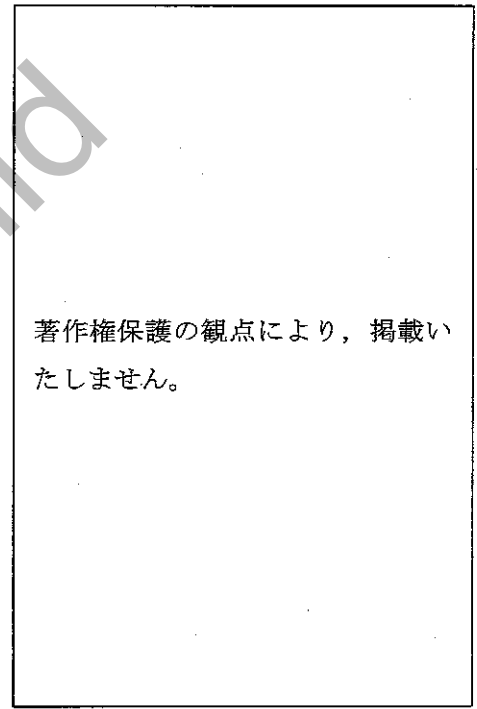
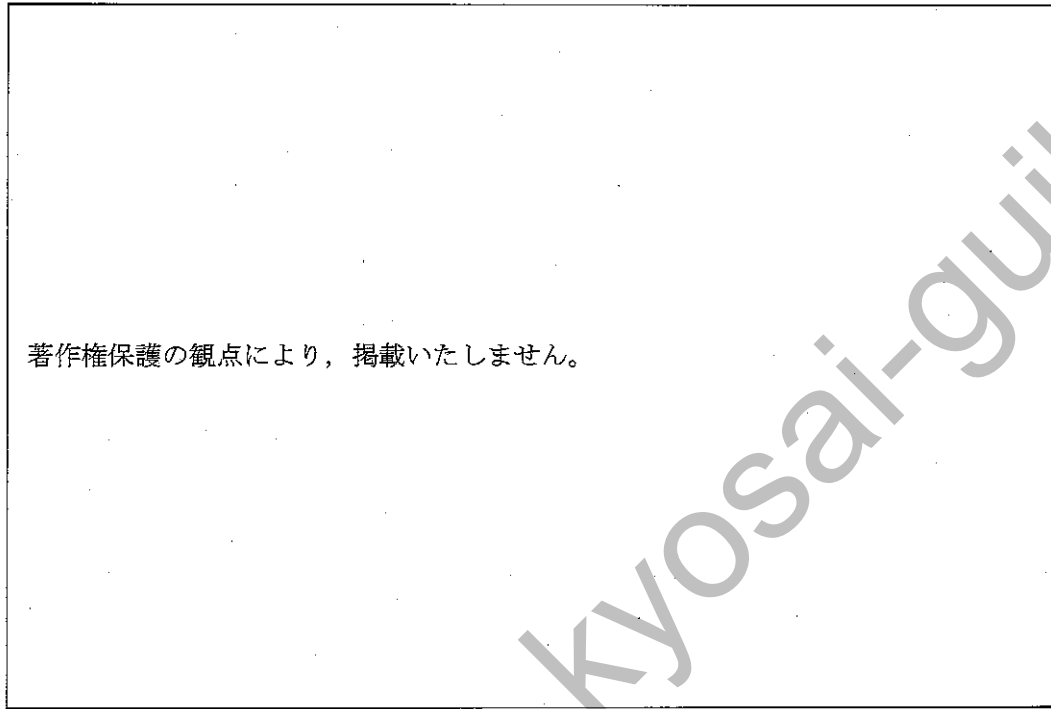
# 5 中学校 美術科 問題用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 3 第3学年において、現代アート作品の鑑賞学習を行うこととします。次の作品は、インスタレーションという現代アートの手法を用いた作品です。これに関して、下の1・2に答えなさい。



作品名【壁撞き】 作者名【蔡國強 1957～】

- 1 インスタレーションとは、どのような手法のことですか。簡潔に書きなさい。
- 2 この作品を生徒に提示して鑑賞させる授業を行うこととします。その際、生徒が、造形的なよさや美しさを感じ取り、見方や感じ方を深めることができるようにするために問いを設定することとします。どのような問いを設定すれば、生徒が鑑賞を深めることができますか。あなたが考える問いを3つ書きなさい。また、その意図についてそれぞれ簡潔に書きなさい。

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(答えは、全て解答用紙に記入すること。)

- 4 次の文章は、平成 29 年 3 月告示の中学校学習指導要領 美術 目標 を示したものです。これについて、下の 1～3 に答えなさい。

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 対象や事象を捉える①造形的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、(ア)に表すことができるようにする。
- (2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、(イ)などについて考え、②主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
- (3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、(ウ)を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

- 1 文章中の(ア)～(ウ)に当てはまる適切な語句をそれぞれ書きなさい。
- 2 文章中の下線部①「造形的な視点」とは、どのような視点のことですか。簡潔に書きなさい。
- 3 文章中の下線部②「主題を生み出し」とは、どのようなことですか。簡潔に書きなさい。

- 5 レモンを持った手を想像し、それを立体感や質感が表れるように、鉛筆で陰影をつけてデッサンしなさい。

5

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち1)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
1	(1)	技法名	
		技法	
	(2)	技法名	
		技法	
	(3)	技法名	
		技法	
2	(1)		
	(2)		
3	(1)		
	(2)		

1

Kyosai-guild

5

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち2)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
2	1		
	2	参考作品	
		制作意図	

5

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち3)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号		解答欄	
3	1		
	2	問	意図
4	1	(ア)	
		(イ)	
		(ウ)	
	2		
	3		

5

中学校 美術科 解答用紙

(4枚のうち4)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題番号	解答欄
5	Kyosai-guild



中学校美術科採点基準

2枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点			
1	1	技法名	線遠近法	透視図法 もよい。	各 5 × 6	6 2		
		技法	水平線と消失点を決めて描くことで遠近感を出す技法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。				
		技法名	空気遠近法					
		技法	近くのは濃くはっきりと、遠くのは淡く弱く表すことで遠近感を表現する技法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。				
		技法名	大小遠近法	大小による遠近法 もよい。				
		技法	手前にあるものを大きく、遠くにあるものを小さく描くことで、奥行きや距離を表現する技法。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。				
	2	(1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・注ぎ口の形が、使った後に液体が垂れないようになっている。</li> <li>・安定するように下の方が大きくなっている。</li> <li>・ガラスにすることにより中身が見えるため、残りの量が一目で分かる。</li> <li>・首の部分を細くすることにより、持ちやすくなっている。</li> </ul>		1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。		8	
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな文字でも消しやすいよう、角がたくさんある。</li> <li>・一つの角が減っても、別の新しい角が次々に使えるようになっている。</li> </ul>		1つ書かれていればよい。 内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。		8	
		3	(1)	粘土、紙粘土、油土、漆及び石膏、セメントの直付けなど可塑性のある素材を盛りあげたり、付け足したりして表現する技法。			内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 8 × 2
			(2)	木や石などの素材を彫ったり、削ったりして形をつくり出していく技法。				
2	1	尾形光琳			5			
	2	参考作品	次の点を踏まえて、参考作品を描くとともに、制作意図を書いていること。 ・季節の風情や植物などを取り入れ、季節感を感じさせている。 ・形を単純化している。 ・材料のもつ性質を考え、そのよさを十分に生かす工夫をしている。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。 参考作品と制作意図が対応しているものだけを正答とする。	2 5	3 0		

中学校美術科採点基準

2枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
3	1	一定の空間や環境に作品を設置するなどして空間全体を作品化する手法。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	6
	2	問	意図	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。 問いと意図が対応しているものだけを正答とする。	各 8 × 3
		あなたが作品の形や色彩、材料などに注目して観察し、見付けたこと、気付いたこと、考えたこと、疑問に思うことは何ですか。	形や色彩、材料などに視点を当てて表現されているものを言葉にしたり、造形的なよさや美しさを感じ取ったりさせる。		
狼一匹一匹の形や全ての狼の動き、作品全体の大きさ、作品が置かれている環境について観察し、分かったことからどのようなことを感じますか。	狼一匹一匹の形や動き、材料などから感じ取れる造形的な特徴やイメージ、透明な壁と全ての狼のレイアウトなど、全体の調和や美術作品がその場にもたらす雰囲気などから、作品の特徴や印象などを感じ取らせる。				
		多くの狼が見えない透明な壁にぶつかる様子と、作者が生きている現代の社会背景などを関連付けて考えると、作者は何を訴えたかったのだと思いますか。	主題と表現の工夫を関連させて捉え、作者の心情や創造性などについて考え、自分なりに作品を解釈させる。		
4	1	(ア) 創造的			各 5 × 3
		(イ) 美術の働き			
		(ウ) 心豊かな生活			
2	造形を豊かに捉える多様な視点であり、形や色彩、材料や光などの造形の要素に着目してそれらの働きを捉えたり、全体に着目して造形的な特徴などからイメージを捉えたりする視点。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	8	30
3	生徒自らが感じ取ったことや考えたこと、目的や条件などを基に「自分は何を表したいのか、何をつくりたいのか、どういう思いで表現しようとしているのか」など、強く表したいことを心の中に思い描くこと。		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	7	
5	次の点に留意して描いていること。 ○ 形を正確に捉えて表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって立体感を表現していること。 ○ 鉛筆の濃淡によって質感を表現していること。 ○ 画面にバランスよく構成していること。			各 1 2 × 4	48